

事務事業番号 10503400018

事務事業名	民間スポーツ施設等開放補助事業		
事業開始年度	1980(S55)年度	担当部署	社会教育部 スポーツ振興課

根拠法令	・民間施設等活用推進実施要綱 ・決裁												
実施方法	☐ 直営 ☐ 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)												
	■その他(枚方市民間施設等活用推進協議会に補助金、負担金を交付)												
目 的 (何のために)	枚方市民間施設等活用推進協議会を設立し、市民のスポーツ活動の場の確保のために民間体育施設の開放を行い、効率的な活用を図る。												
対 象 (誰・何を対象に)	市民、枚方市民間施設等活用推進協議会												
事業内容	昭和55年に市・北大阪商工会議所・(財)枚方体育協会と体育施設の提供協力をいただいた企業等とで「枚方市民間施設等活用推進協議会」を設立し、不足する公共のスポーツ施設を補完するために、民間スポーツ施設を市民に開放している。(平成24年度の民間企業協力は5社、グラウンド5面、体育館5面、卓球場1面、テニスコート17面)												
類似事業	なし												
事業の必要性	スポーツ施設の整備には事業費が必要となるため、市民ニーズに対応するためには民間企業の協力のもと事業の継続が必要												
コ ス ト													
		H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
	正職員	0.01	人	81	千円	0.01	人	80	千円	0.01	人	79	千円
	再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
	非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円
	人件費計(A)	81			千円	80			千円	79			千円
	直接経費(B)	6,035			千円	5,337			千円	5,217			千円
	総事業費(A+B)	6,116			千円	5,417			千円	5,296			千円
財源内訳													
		H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
	国庫支出金				千円				千円				千円
	府支出金				千円				千円				千円
	受益者負担 (使用料等)				千円				千円				千円
	その他				千円				千円				千円
	一般財源	6,116			千円	5,417			千円	5,296			千円
平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容										金 額		
	民間体育施設等開故事業補助金										3,507 千円		
	民間体育施設等活用推進協議会負担金										1,830 千円		
											千円		

事業概要説明シート

事務事業番号 10503400018

事務事業名	民間スポーツ施設等開放補助事業		
事業開始年度	1980(S55)年度	担当部署	社会教育部 スポーツ振興課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 開放件数	件	4,695	6,004	6,004
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費／開放件数	円	1,302	888	882
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	民間体育施設開放件数の増加				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	なし				
特記事項	従前より、対象施設を市民が利用する際には、一定の費用負担を行っている。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	引き続き、拡充も視野に入れて事業を継続していく。			
一次評価結果 (平成24年度)	有料化も含めた補助金事業としてのあり方の検討が必要では				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	平成23年度については、節電のため開放件数は減少したが、民間企業の協力により、平成24年度は6,004件の開放件数となった。市民ニーズに対応するため、協力企業の拡充及び開放件数の拡充を視野に入れて事業を継続していく。			